

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第106回）に係る面談（検討会后）

2. 日時：令和5年3月20日（月） 18時10分～18時30分

3. 場所：原子力規制庁18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

佐藤室長補佐、石井係長、塩唐松係長、高橋係員

大辻室長補佐（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所（テレビ会議システムによる出席）

小林所長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

○原子力規制庁から、本日開催した第106回特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）における指摘事項の確認を行うとともに、スラリー脱水設備に関する指摘は、別途他の面談で指摘事項を記した資料を示す旨伝えた。また、現時点で検討している次回検討会の議題案について確認した。

○東京電力から、指摘事項については検討の上、対応が必要なものについては、適切に対応する旨回答があった。また、次回検討会の議題候補について対応する旨回答があった。

6. 資料

➤ なし